

受験生のみなさんへ

福井県立若狭高等学校

<全体について>

- ① 両日とも本校に入れるのは朝 8:15以降です。
- ② 生徒玄関より入り、校内掲示に従って控室に入ってください。その際、下足は持参した袋に入れ、控室に持って行ってください。傘を持ってきた場合も控室に持って行ってください。(上履及び上履きを入れる袋は、各自用意)
- ③ 受験当日(両日とも)は、9時から出欠点検があります。指示があるまで控室で待機してください。受験室には、出欠点検時及び受験時以外は入室できません。
- ④ 遅刻しても中間鈴(各教科開始30分後)までであれば、監督の先生に申し出て、許可を受けた上で入室ができます。ただしその場合は、受験時間がそれだけ短くなります。中間鈴以後は、その教科の受験はできません。
- ⑤ 休憩時間中は控室で静かに過ごし、トイレ以外は控室から出ないようにしてください。また、むやみに騒ぎ立てたり、本校生の持ち物に触れたりしないでください。
- ⑥ あらかじめ特別室での受験を希望する者は、前日までに各中学校を通じて本校まで申し出なければなりません。
- ⑦ 万一受験票を忘れた場合は、生徒玄関にいる若狭高校の先生に申し出てください。
- ⑧ 昼食は各自持参し控室でとってください。本校では湯茶の準備はしません。自動販売機の使用もできません。また、ゴミはすべて持ち帰ってください。
- ⑨ 受験室に時計は設置してありますが、各自持参することをお勧めします。ただし、通信、計算、翻訳等、時計以外の機能があるものは使用できません。
- ⑩ 花粉症・風邪などでティッシュペーパーを使用したいときは、受験室に持ち込むことができます。ただし箱や外包みははずし、ペーパーのみを机の上に置いてください。また各時間、監督の先生の許可を受けてください。
- ⑪ スマートフォン、スマートウォッチ、タブレットPCなど通信機器の校舎内への持ち込みは禁止となっています。遠方からの受験生などでやむを得ずスマートフォンを持ち込む場合は、必ず電源を切り、カバンの中に入れておいてください。校内で使用することはできません。
- ⑫ 検査中は受験票を机の左上(番号シールの下方)に置いてください。なお検査終了後は、両日とも受験票を持ち帰ってください。
- ⑬ その日の試験終了後は、忘れ物に気をつけて速やかに退校してください。
- ⑭ 付添者(保護者、教員)の控室は設けていないので、付添者が校内へ立ち入ることはできません。
- ⑮ 受験室以外では防寒着の着用を認めます。受験室では、防寒着、ひざ掛け、マフラーなどの着用はできません。

<学力検査について>

- ① 各教科とも、問題用紙1部と解答用紙1部（数学は問題兼解答用紙の2部）が机の上に置いてあります。始鈴までに問題の表紙にある「注意」及び「答えの書き方」をよく読むこと。指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- ② 「始めなさい」の指示があったらすぐに受験番号を記入してください。受験番号はアルファベット&4桁です。国語も算用数字を用い、数学は2枚ともに記入してください。答案には黒鉛筆、またはシャープペンシルを用いてください。（HB以上の濃さが望ましい、色鉛筆、ボールペン等は不可）
- ③ 数学は、問題兼解答用紙（2部）の提出になります。その他の教科については解答用紙だけを提出し、問題用紙は持ち帰ってください。
- ④ 各教科とも中間鈴以後（開始30分以後）は受験室から退室できます。その際は、解答用紙を裏返しにして退出してください。数学については、解答用紙を裏返しにして「その1」が下、「その2」が上になるようにしてください。また、終鈴後受験室を出る時も同じです。
- ⑤ 第1日目の英語の検査には、放送を聞いて答える問題が含まれています。放送は、始鈴後35分経ってから行われます。
- ⑥ 印刷の不鮮明な箇所や問題について質問があるときは、黙って手をあげて監督の先生の指示を待ってください。
- ⑦ 中間鈴～終鈴の間に受験室を出た場合は、控室で静かに待機してください。
- ⑧ 受験室に持ち込んでよいものは、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル（HB以上の濃さが望ましい）、鉛筆削り、消しゴム、定規（分度器機能の無いもの。三角定規可。）、コンパス（ケースは不可）、下敷（無地のもの）、時計（計時機能のみ。音が出るものは不可）、ティッシュペーパー（外包みを外したもの）です。
筆入れ、分度器の持ち込みは禁止とします。
なお、これらに不要なシールなどは貼らないこと。また、それらの貸し借りもできません。それらを床に落とした場合は、手をあげて監督の先生の指示に従ってください。また、下敷、ティッシュペーパーの使用は各時間、監督の先生の許可を受けなければなりません。
- ⑨ 検査中に、トイレに行きたくなったり身体の具合が悪くなったりした時は、黙って手を上げて監督の先生の指示に従ってください。